

研究タイトル： **グローバル化と社会運動ネットワーク**



氏名： 木原 滋哉 / Shigeya KIHARA E-mail: kihara@kure-nct.ac.jp

職名： 教授 学位： 法学修士

所属学会・協会： 日本政治学会、日本社会学会、環境社会学会、日本平和学会

キーワード： グローバル化、社会運動、ネットワーク、対抗的公共圏

技術相談
提供可能技術：
・住民運動・市民運動の資料整理・聞き取り調査
・呉地域学などに関する市民講座
・

研究内容：

①経済のグローバル化と国家の変容

経済のグローバル化がどのような要因によって推進されているのか、またどのような影響を及ぼしているのか。とりわけ、経済のグローバル化によって、国家がどのような影響を受けるのか、いわゆる国家が衰退するのか、かえって国家が強化されるのか、理論的な検討を加えている。

②社会運動の実証的研究

1950年代から1970年代にかけての社会運動、とりわけ反公害運動と平和運動がどのようにして形成され、発展し、どのような影響を及ぼしてきたのか、ミニコミなどの一次資料を発掘するとともに、当事者への聞き取りを実施している。現在最も力を入れているのはベトナム反戦運動であり、アメリカの反戦団体が日本でどのような活動をしていたか、その足跡を追っている。

③社会運動のネットワーク論

社会運動のネットワーク化が、どのようにして形成され、どのような影響を及ぼしているのか、ネットワーク論を社会運動研究に応用するとともに、実証的・理論的研究を行っている。

④軍港都市・呉の研究

軍港都市・呉は、国家の重要拠点として優遇されると同時に、厳しい締め付けも受けるという二面性を有している。こうした二面性を国家による統合と国家への抵抗として捉えることができるかどうか、調査研究を進めている。これは、歴史研究の延長線上で地域学への貢献も目指している。

⑤対抗的公共圏についての理論的・実証的研究

ユルゲン・ハーバーマスが発展させた公共圏の概念を批判的に検討して、対抗的公共圏の概念を理論的に構築することを目指している。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	